

会計名		公園再整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	現状特性を活かしつつ、特色ある花が咲く公園整備を行うことにより、市民生活に潤いと安らぎを与える。平成20年度に策定をした洲原公園他再整備基本構想に合わせて事業の推進を図る。		主たる内容	洲原公園、日高公園、原崎公園、野田公園、青山公園及び狩野公園を再整備する。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	都市公園法						
	対象者	市民		事業期間	平成20年度～平成40年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・洲原公園の基本、実施設計		・洲原公園の再整備工事 ・日高公園の実施設計		・洲原公園の再整備工事		・洲原公園の再整備工事	
成果		・洲原公園において、園路の勾配の見直し、スロープの設置、休憩施設の改修などを行い、どの世代でも利用しやすい公園として再整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	71.4	—	75.7	80.0	
成果指標		再整備進捗率（％）		—	40.0	70.0	100.0		
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費①		9,973	89,182	47,238	50,023	合計	47,238,080円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	41,000円	
		一般財源	9,973	89,182	47,238	50,023	工事請負費	47,197,080円	
	職員人件費②		1,175	2,345	2,714	1,950			
	総事業費（①+②）		11,148	91,527	49,952	51,973			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			公園再整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	植栽状況の悪化が公園の景観や安全上の悪化、利用者の減少につながるため、利用者の安全確保や快適性の向上を図るため、植栽環境の改善、老朽化施設の改修、バリアフリーの基準に沿った整備などを推進する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	段階的かつ計画的に再整備を進め、財政負担の平準化を図っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	植栽を主体とした再整備であること及び地域住民の生活環境にある近隣公園の再整備であることから、公共が主体となって実施すべき事業である。また、第7次総合計画に「誰もが安心して利用できるユニバーサルデザインに配慮した公園整備の推進」が位置づけられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	再整備により公園の魅力が向上し、成果指標の向上につながるとともに、公園の充実が市の魅力、住みよいまちの重要な要素となり、定住促進や観光客の増加に寄与する。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
引き続き公園の再整備を推進する。					

会計名 一般会計			都市公園施設更新事業				担当部	都市政策部		
款	項	目					担当課	公園緑地課		
8	4	5					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	公園施設長寿命化計画に基づき、要改修と判断された公園施設の更新を行うとともに、予防保全的管理による延命化を行うことで、施設の安全性確保と機能保全を図り、合わせて維持管理費用の縮減や平準化を図る。				主たる内容	○計画に基づく公園施設の更新、予防保全の実施 ○平成元年以降に開設した都市公園の長寿命化計画策定			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画 刈谷市公共施設等総合管理計画							
			根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民			事業期間	平成22年度～平成41年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		・施設更新 11公園 ・施設修繕 77公園		・施設更新 15公園 ・施設修繕 23公園		・施設更新 12公園 ・施設修繕 18公園		・施設更新 15公園 ・施設修繕 8公園 ・長寿命化計画策定 27公園		
成果		・老朽化した施設の更新や延命化を図る修繕を行い、安全性確保と機能保全を図ることができた。								
課題		・長寿命化対策を計画的に実施するためには、施設ごとに更新や修繕の履歴情報を一元的に管理し、蓄積していくことが必要である。								
指標名称（単位）					実績値			目標値		
					27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）				—	71.4	—	75.7	80.0
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費①		51,909	43,923	36,338	52,500	合計	36,337,680円		
	財源	特定財源	15,000	15,000	31,000	26,100	需用費	3,538,080円		
		一般財源	36,909	28,923	5,338	26,400	工事請負費	32,799,600円		
	職員人件費②		4,387	4,455	4,032	4,680				
	総事業費（①+②）		56,296	48,378	40,370	57,180				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費			0		社会資本整備総合交付金(国) 公共施設維持保全基金繰入金					
31年度以降の事業費見込			0							

会計名			都市公園施設更新事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	管理係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	公園利用者の安心、安全に資する必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	社会資本整備総合交付金の活用により、事業費を確保しつつ、施設の計画的な維持管理や延命化対策により、維持管理費用の軽減や平準化を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	施設管理者である市が主体的となって実施すべき事業である。また、総合計画、第2次刈谷市緑の基本計画に位置づけられた取り組みである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	安心、安全に配慮した公園整備に貢献している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
引き続き長寿命化計画に基づく更新、予防保全管理を行う。					

会計名 一般会計			亀城公園周辺整備事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	5					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	駐車場不足の改善及び亀城公園周辺道路の整備により、公園利用者の利便性の向上を図る。		主たる内容	○臨時駐車場の整備 ○亀城公園周辺道路の整備				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令						
		対象者	市民		事業期間	平成26年度～平成30年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・駐車場の整備（造成）		・臨時駐車場の整備 ・用地取得 5,515.9㎡		・臨時駐車場拡張の実施設計 ・用地取得 4,205㎡		・臨時駐車場の整備 ・亀城公園周辺の道路整備	
成果		・臨時駐車場の実施設計を行い、整備に向けての準備ができた。 ・必要となる用地を取得できた。							
課題		・道路整備は歴史博物館の整備と整合を図る必要がある。							
指標		指標名称（単位）			実績値			目標値	
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	71.4	—	75.7	80.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		6,178	154,514	104,125	90,000	合計 104,125,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	5,040	需用費 50,000 円		
		一般財源	6,178	154,514	104,125	84,960	委託料 3,996,000 円		
	職員人件費 ②		3,525	4,298	3,877	3,120	公有財産購入費 100,079,000 円		
	総事業費（①+②）		9,703	158,812	108,002	93,120			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			<p style="text-align: center;">亀城公園周辺整備事業</p>	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	亀城公園で開催されるスポーツ大会や桜まつりなどのイベント時に駐車場が不足しており、公園利用者の利便性の確保と周辺の道路環境の渋滞対策のために必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	過度な整備にならない設計を行い、他工事での発生残土を活用するなど造成コストの縮減を図っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	亀城公園利用者の駐車場であるため、市が主体となって実施すべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	亀城公園はスポーツ振興施策における拠点のひとつであるとともに、（仮称）歴史博物館の整備を見据え、今後の公園利用者の増加が見込まれることから、駐車場不足の改善を行う本事業は多様な施策に対して貢献度が高い事業である。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
事業の推進を図るため、関係機関との調整を進める。					

会計名		フローラルガーデンよさみ整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5		工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	フローラルガーデンよさみの再整備を行い、利用者の利便性の向上を図る。			主たる内容	○臨時駐車場の整備、工事 ・用地取得 5,411㎡ ○再整備基本計画、基本設計			
	位置づけ	関連計画 第2次緑の基本計画 刈谷レストラーレ構想 根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	平成28年度 ~ 平成33年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		_____		・用地取得 5,411㎡		・臨時駐車場整備工事 ・再整備基本計画、基本設計		_____	
		成果	・臨時駐車場を整備し、駐車台数を増やすことができた。 ・新たに取得した用地を含め公園の基本計画及び基本設計を行い、再整備の準備を進めることができた。						
課題		・公園の再整備を実施するには、指定管理者をはじめ関係機関との調整が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標	来場者数（人）		196,759	183,196	181,019	190,000	200,000		
活動指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	71.4	—	75.7	80.0		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	150,161	27,504	0	合計	27,504,360 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	6,264,000 円	
		一般財源	0	150,161	27,504	0	工事請負費	21,240,360 円	
	職員人件費 ②		0	1,563	3,102	0			
	総事業費（①+②）		0	151,724	30,606	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			フローラルガーデンよさみ整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	業務係
8	4	5			工務係
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	幅広い世代に需要があるフローラルガーデンよさみは利用者が増加し、駐車場不足への対応が必要であるとともに、地域活性化の拠点となる施設として更なる充実を図っていく必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	臨時駐車場の整備は過度の整備にならないように設計を行い整備した。また、公園区域を再設定し、利用者への利便性を最優先に考慮しながら、民間活力の導入を検討し、整備費、維持費の縮減を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		普通	公園は市が設置者であるため、計画・設計は市が行う必要がある。事業の実施においては、民間活力の導入を検討し、フローラルガーデンよさみの現在の魅力をさらに高める方法を取り入れる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	フローラルガーデンよさみの整備により、公園の魅力を向上し、公園利用者の増加を図るとともに、市の魅力となり、定住促進などにつながるため、貢献度は高い。
今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
民間活力の導入を含め、公園全体の機能充実を図っていく。					

会計名		伊勢山公園整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業に伴い公園を整備し、子どもの遊び場、高齢者の健康増進の場、地域住民の憩い・交流の場を創出する。		主たる内容	○公園の新規整備 ・場所 小垣江町下伊勢山 ・整備面積 0.31ha				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	都市公園法					
		対象者	市民		事業期間	平成29年度～平成31年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		—		—		・実施設計（ワークショップにて実施）		・都市計画決定の手続き ・都市計画事業認可の申請	
成果		・地域の住民に親しまれ、活用される公園づくりを行うために、ワークショップにより検討し、地域住民や利用者の意見を反映した実施設計を行うことができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	71.4	—	75.7	80.0
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	5,162	1,500	合計	5,162,400 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	5,162,400 円	
		一般財源	0	0	5,162	1,500			
	職員人件費 ②		0	0	2,714	2,340			
	総事業費（①+②）		0	0	7,876	3,840			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			伊勢山公園整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	地域住民の憩いや交流などの場となる身近な公園が不足しているため公園を整備することにより、住みよいまちの重要な要素となり、定住促進に寄与するため整備を推進する必要があります。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	市民参加型の整備を行うことで、地域住民がより積極的に利用したり活用することにつながり、地域の交流拠点となるとともに、住民が公園管理に係わっていただけることにつながり、効率的な維持管理に寄与する。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	第7次総合計画に「誰もが安心して利用できるユニバーサルデザインに配慮した公園整備」及び「地域住民の意見を反映した市民参加型の公園整備」が位置づけられている。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	身近な公園を整備し、市民の憩いや交流の場を創出することにより、成果指標の向上につながるとともに、市の公園の充実が市の魅力、住みよいまちの重要な要素となり、定住促進に寄与する。	
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	市民に親しまれる公園整備を行う。				

会計名		(仮称) 井ヶ谷公園整備事業				担当部	都市政策部			
一般会計						担当課	公園緑地課			
款	項					目	担当係	工務係		
8	4					5				
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	公園が不足する地域に、子どもの遊び場、高齢者の健康増進の場、地域住民の憩い・交流の場を創出する。	主たる内容	○公園の新規整備 ・場所 井ヶ谷町後口田 ・用地取得 2,381.02㎡ ・整備面積 0.25ha						
	位置づけ	関連計画		第2次緑の基本計画						
			根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		—		—		・都市計画決定の手続き ・都市計画事業認可の申請		・用地取得及び整備工事		
成果		・都市計画決定し、都市計画事業として認可された。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）				—	71.4	—	75.7	80.0
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	950	0	合計	950,400 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	950,400 円		
		一般財源	0	0	950	0				
	職員人件費 ②		0	0	1,939	3,900				
	総事業費（①+②）		0	0	2,889	3,900				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	29年度特定財源名称				
		29年度までの累積事業費			0					
31年度以降の事業費見込			0							

会計名			(仮称) 井ヶ谷公園整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	地域住民の憩いや交流などの場となる身近な公園が不足しているため公園を整備することにより、住みよいまちの重要な要素となり、定住促進に寄与するため整備を推進する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	市民参加型の整備を行うことで、地域住民がより積極的に利用したり活用することにつながり、地域の交流拠点となるとともに、住民が公園管理に係わっていただけることにつながり、効率的な維持管理に寄与する。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	第7次総合計画に「誰もが安心して利用できるユニバーサルデザインに配慮した公園整備」及び「地域住民の意見を反映した市民参加型の公園整備」が位置づけられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	身近な公園を整備し、市民の憩いや交流の場を創出することにより、成果指標の向上につながるとともに、市の公園の充実が市の魅力、住みよいまちの重要な要素となり、定住促進に寄与する。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
市民に親しまれる公園整備を行う。					

会計名 一般会計			緑の街並み推進事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	6					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					主たる内容	愛知県が行う「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業」を活用し、民有地で行う比較的規模の大きな生垣設置及び屋上、壁面、空地緑化（生垣50m以上、屋上、壁面、空地100㎡以上）に対して補助を行う。
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑化の推進						
	目的	緑は人々に潤いと安らぎを与えてくれるとともに、環境の改善に資するなど重要な役割を果たすため、民有地の緑化事業及び街路樹の再生に関する事業を行い、市民の緑化意識及び市内の緑化向上を図る。							
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金交付要綱他						
		対象者	市民、事業者		事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・民有地の大規模緑化 1件		・民有地の大規模緑化 3件		・民有地の大規模緑化 1件		・民有地の大規模緑化 2件	
成果		・民有地の緑化については、大型緑化事業の申請・実施があり、一定の成果が得られている。							
課題		・本事業の民有地緑化への補助対象が、比較的規模の大きなものであることから、申請や相談件数が少ない。 ・今後、大規模な緑化事業を行えるような敷地を有する市内事業所等を中心に、啓発活動を実施していく必要がある。							
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					27年度	28年度	29年度	30年度	32年度
	成果指標	緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			—	64.5	—	67.3	70.0
成果指標	自宅の敷地などの緑化に努めている市民の割合（％）			—	57.6	—	68.8	80.0	
	他市との比較検証								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		4,622	8,044	649	10,000	合計		649,000 円
	財源	特定財源	4,622	8,044	649	10,000	負担金、補助及び交付金		649,000 円
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		1,959	1,954	1,939	1,365			
	総事業費（①+②）		6,581	9,998	2,588	11,365			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助金（県）					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			緑の街並み推進事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	業務係
8	4	6			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		普通	緑化推進都市の宣言を掲げる本市が、緑創出の一環として取り組んでいる大規模な緑化事業への補助や街路樹の再生は、市街地緑化の一層の推進を図るためにも必要性がある事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	県支出金などで助成金を積極的かつ有効に利用することにより、市の予算で行うのと同等の成果を上げることができる。また、街路樹再生において、生育が比較的遅く、害虫に強い樹種を選定することにより、剪定や薬剤散布に要する年間維持管理料の軽減が期待できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	民間が行う規模が比較的大きい緑化事業や、市が管理地である街路樹の再生事業には、高額な費用を要するため、その費用を補助・予算化したり、統一性のある樹種選定を行うためにも、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		普通	民有地の緑化事業に対する補助や街路樹の再生は、市民生活や通行者の視覚に潤いや癒しを与えたり、市民の緑化意識の高揚に働きかけるもので、新たな緑地の創出に貢献するものである。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
開発等による市街地の多くの部分を占める民有地の緑が減少しているなかで、新たな緑化余地の少ない既存市街地では、建築物の屋上や壁面等の緑化や良好な景観を形成する街路樹の再生が有効であると考えられる。県の事業計画では、平成30年度までは助成が継続されるが、その後は先行き不透明であるため、市の単独予算事業となったとしても、事業の継続を図りたい。					

会計名			亀城公園再整備事業				担当部	都市政策部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	工務係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化財						
		施策の内容	刈谷城址の整備						
	目的	老朽化の激しい園内施設の更新、既存桜の 土壌改良、樹木の伐採、歴史的建造物の整備 等を行い、本市の歴史や文化にふれることが できる開放的で心地の良い空間の創出を図る。			主たる内容	○老朽化施設の更新 ○既存桜の土壌改良 ○歴史的建造物等の整備			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画 第2次観光推進基本計画 刈谷市立地適正化計画						
		根拠法令	都市公園法						
	対象者	市民			事業期間	平成20年度 ~ 平成36年度			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・第二工区 歴史的建造物等基本設計		・刈谷城シンポジウムの実施		・熊本城動向調査 ・事業計画の変更認可 ・事業の啓発		・実施設計に向けた調査 ・事業の啓発	
成果		・熊本城の復旧に向けた取り組み状況を把握することができた。 ・事業計画変更認可を申請し、認可された。 ・さくら祭り、わんさか祭りにて事業の啓発を行い、刈谷城の歴史的価値や復元の意義について広めることができた。							
課題		・熊本城復旧の取組みなどを参考に刈谷城復元の早期実現を見据えた地震対策に対する考えをまとめる必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果 指標		桜まつりの来園者数（人）			70,350	66,850	71,810	72,000	70,350
成果 指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（%）			—	71.4	—	75.7	80.0
他市との 比較検証		・西尾市では、西尾市歴史公園内に隅櫓、鎗石門、天守台石垣、丑寅櫓石垣が復元整備された。 ・岡崎市では、岡崎公園内に東隅櫓を休憩施設として復元整備された。							
C 事業コスト		単位：千円		27年度 （決算）	28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （予算）	29年度 事業費内訳	
	事業費 ①		44,190	2,327	13,019	736	合計	13,019,040 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	旅費	123,840 円	
		一般財源	44,190	2,327	13,019	736	委託料	12,895,200 円	
	職員人件費 ②		5,092	5,861	4,265	2,730			
	総事業費（①+②）		49,282	8,188	17,284	3,466			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			<p style="text-align: center;">亀城公園再整備事業</p>	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	市の歴史と文化を次世代に継承し、刈谷の魅力や個性を高め、ふるさと刈谷への愛着と誇りを培うことが、定住促進や持続可能なまちづくりに寄与するため、刈谷城の復元整備を行うとともに、施設の老朽化の対策を進める必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	学識経験者を含めた専門委員会を組織して、歴史的建造物等の整備に対して、史実に忠実な復元を目指し、適正な整備を図っていく。また寄附の啓発を積極的に行う。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	第7次総合計画にて、「亀城公園の整備とあわせ、隅櫓や城門、石垣などの復元の推進」が位置づけられている。第2次緑の基本計画の拠点となる緑の充実において、歴史的な景観を重視した城址公園としての再整備を推進するとともに、機能の拡充を図っていくと明記されている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	刈谷城の復元は、総合計画の施策に直接貢献するとともに、市のまちづくりや未来の刈谷市を担う人材の育成につながる事業である。園内の一部において再整備を行った結果、桜まつりの来園者数が増加している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
熊本地震により影響を受けた熊本城の復旧基本計画を参考にし、実施設計を行っていく。					

会計名 一般会計			児童遊園管理事業				担当部	都市政策部			
款	項	目					担当課	公園緑地課			
3	2	1					担当係	管理係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境			主たる内容	児童遊園内の施設点検、樹木剪定、清掃、 便槽保守管理業務を行う。				
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	公園の整備・改善								
	目的	児童遊園内の施設の維持管理作業を行い、 利用者の安全性の確保と、快適性の維持を図る。				実施方法 ■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例								
		対象者	市民		事業期間		～				
		実施方法									
BDO 事業実績 計画 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画				
	市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施予定。				
	成果	<ul style="list-style-type: none"> 児童遊園等の維持管理を年間委託で行い、良好な状態を維持した。 異常箇所の早期発見、早期対応を行った。 									
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 園内の除草、清掃回数が増加傾向にある。 									
	指標名称（単位）					実績値		目標値			
						27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
	成果指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）				—	71.4	—	75.7	80.0	
	指標										
	他市との比較検証										
	C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
事業費 ①		40,040	38,857	38,909	41,597	合計	38,908,608 円				
財源		特定財源	0	0	0	10	報償費	1,427,000 円			
		一般財源	40,040	38,857	38,909	41,587	需用費	1,875,605 円			
職員人件費 ②		1,841	1,876	1,861	1,716	役務費	632,376 円				
総事業費（①+②）		41,881	40,733	40,770	43,313	委託料	21,928,752 円				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称					
	29年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入						
	31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			児童遊園補修事業				担当部	都市政策部		
款	項	目					担当課	公園緑地課		
3	2	1					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	児童遊園の利用者の安全性を確保し、快適性の向上を図る。			主たる内容	児童遊園内の施設全般（遊具、フェンスなど）の補修を行う。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例						
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・西境児童遊園フェンス修繕 ・御幸児童遊園便所排水修繕 他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・上池児童遊園遊具修繕 ・一里山児童遊園遊具修繕他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・西縄児童遊園他遊具修繕 ・元町遊園遊具塗裝修繕他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修		
成果		・児童遊園施設の修繕を実施し、利用者の安全性、快適性が向上した。								
課題		・施設の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）				—	71.4	—	75.7	80.0
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,759	3,757	4,052	4,300	合計		4,052,160 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		1,617,840 円	
		一般財源	3,759	3,757	4,052	4,300	工事請負費		2,434,320 円	
	職員人件費 ②		2,037	1,719	1,706	1,560				
	総事業費（①+②）		5,796	5,476	5,758	5,860				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費			0							
31年度以降の事業費見込			0							

会計名		公園管理事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					5		業務係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園施設の維持管理を行い、利用者の安全性の確保と快適性の維持を図る。		主たる内容	公園内の施設点検、樹木剪定、清掃、便槽保守管理業務を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	都市公園法、刈谷市都市公園条例						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		市内の公園等を13区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。また、ミササガパークフェスタを開催した。		市内の公園等を13区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の公園等を11区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の公園等を11区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施予定。	
成果		<ul style="list-style-type: none"> 公園等の維持管理を年間委託で行い、良好な状態を維持した。 異常箇所の早期発見、早期対応を行った。 ミササガパークのシバザクラを多くの来場者にPRすることができた。 							
課題		<ul style="list-style-type: none"> 除草及び清掃回数が増加傾向にある。 							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	71.4	—	75.7	80.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費①		380,942	368,144	347,599	372,727	合計	347,599,121円	
	財源	特定財源	11,647	12,828	10,887	6,862	報償費	6,578,000円	
		一般財源	369,295	355,316	336,712	365,865	需用費	25,677,030円	
	職員人件費②		4,583	4,455	4,420	4,680	役務費	6,234,886円	
	総事業費（①+②）		385,525	372,599	352,019	377,407	委託料	283,954,570円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0		公園使用料			
31年度以降の事業費見込		0		行政財産目的外使用料					
				土地建物貸付収入					
				自動車事故共済保険金収入					

会計名		公園補修事業				担当部	都市政策部	
一般会計						担当課	公園緑地課	
款	項					目	担当係	管理係
8	4	5						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					
		基本施策	公園緑地・緑化					
		施策の内容	公園の整備・改善					
	目的	老朽化や破損した施設の維持補修により、公園利用者の安全性及び快適性の維持向上を図る。		主たる内容	公園内の施設全般（遊具、フェンスなど）の補修、修繕を行う。			
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令	都市公園法、刈谷市都市公園条例						
	対象者	市民		事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画
老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・恩田公園広場縁石修繕 ・八幡公園便所屋根修繕 ・稲場公園築山改修工事他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・神田公園テニスコート修繕 ・狩野公園遊戯施設修繕 ・洲原公園園路改修工事他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・刈谷市総合運動公園屋外スピーカー取替修繕 ・塩田公園テニスコート練習板修繕他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修		
成果		・公園施設の修繕等を実施し、利用者の安全性を確保した。						
課題		・施設の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にある。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	71.4	—	75.7	80.0
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳
	事業費 ①		47,486	34,206	24,462	21,100	合計	24,462,108 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	11,457,828 円
		一般財源	47,486	34,206	24,462	21,100	工事請負費	13,004,280 円
	職員人件費 ②		3,212	3,282	3,257	3,120		
	総事業費（①+②）		50,698	37,488	27,719	24,220		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称		
29年度までの累積事業費		0						
31年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計		洲原公園レクリエーション施設管理運営事業				担当部	都市政策部		
款	項	目				担当課	公園緑地課		
8	4	5				担当係	業務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	民間活力を導入し、指定管理者として洲原公園レクリエーション施設の管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者へのサービスの向上を図る。			主たる内容	指定管理者制度を導入し、洲原公園レクリエーション施設の管理運営全般を行う。 温水プール、ロッジ、テニスコート・クラブハウス、デイキャンプ施設を民間公募で選定した業者により管理運営を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令						地方自治法	
		対象者		市民		事業期間	平成17年度～		
		実施方法							■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		プール利用者 56,495人 ロッジ利用者 3,212人 テニスコート利用者 21,877人		プール利用者 64,177人 ロッジ利用者 3,847人 テニスコート利用者 18,841人		プール利用者 60,753人 ロッジ利用者 3,568人 テニスコート利用者 16,058人		プール利用者 60,000人 ロッジ利用者 3,500人 テニスコート利用者 20,000人	
成果		・指定管理者による良好な施設管理により、安定した来場者数を維持している。							
課題		・施設がオープンして20年以上経過しており、老朽化が著しく施設内各所の改修等が必要になってきている。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		プール利用者（人）			56,495	64,177	60,753	60,000	60,000
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		78,334	74,714	73,053	73,006	合計	73,052,835 円	
	財源	特定財源	15,073	18,789	18,089	19,241	需用費	1,490,400 円	
		一般財源	63,261	55,925	54,964	53,765	役務費	28,515 円	
	職員人件費 ②		3,525	3,517	3,102	3,315	委託料	71,533,920 円	
	総事業費（①+②）		81,859	78,231	76,155	76,321			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			岩ヶ池公園管理運営事業				担当部	都市政策部			
一般会計							担当課	公園緑地課			
款	項	目					担当係	業務係			
8	4	5						工務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	公園の整備・改善								
	目的	民間活力を導入し指定管理者として岩ヶ池公園の管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者サービスの向上を図る。			主たる内容	指定管理者制度を導入し、岩ヶ池公園の管理運営全般を行う。 岩ヶ池公園を民間公募で選定した業者により管理運営を行う。					
	位置づけ	関連計画									
			根拠法令	地方自治法							
		対象者	市民		事業期間	平成16年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画			
		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 998.7万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 905.4万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 884.1万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 900万人			
成果		・民間ノウハウの活用により、例年多くの来場者数を記録している。									
課題		・大型遊具等に補修箇所が増え始め、その安全な管理のために対応が必要である。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度			
成果指標		東海3県主要集客施設集客順位（位）			2	2	2	2	2		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費①		74,046	73,902	79,137	76,986	合計	79,136,864円			
	財源	特定財源	16,436	18,164	20,396	21,930	需用費	6,996,240円			
		一般財源	57,610	55,738	58,741	55,056	役務費	78,030円			
	職員人件費②		4,309	4,298	3,877	4,095	委託料	72,062,594円			
	総事業費（①+②）		78,355	78,200	83,014	81,081					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称					
		29年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料					
31年度以降の事業費見込		0									

会計名		フローラルガーデンよさみ管理運営事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	民間活力を導入し、指定管理者としてフローラルガーデンよさみの管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者へのサービスの向上を図る。		主たる内容	指定管理制度を導入し、フローラルガーデンよさみの管理運営全般を行う。 フローラルガーデンよさみを民間公募で選定した業者により管理運営を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地方自治法						
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		フローラルガーデンよさみ来場者数 196,759人 (プラザ、記念館の利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 183,196人 (プラザ、記念館の利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 181,019人 (プラザ、記念館の利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 200,000人 (プラザ、記念館の利用者数)	
成果		・指定管理者により、多くの来園者が楽しめる各種イベント（ガーデンマルシェ、文化教室等）を開催した。 ・イベント開催時等の駐車場不足に対応するため、臨時駐車場の拡張整備をした。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標		来場者数（人）		196,759	183,196	181,019	200,000	210,000	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		46,922	42,356	46,577	46,536	合計	46,577,418 円	
	財源	特定財源	1,596	1,709	1,642	1,644	需用費	1,570,320 円	
		一般財源	45,326	40,647	44,935	44,892	役務費	20,638 円	
	職員人件費 ②		3,525	3,517	3,102	3,705	委託料	44,986,460 円	
	総事業費（①+②）		50,447	45,873	49,679	50,241			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名		公園施設設置事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	市民に親しまれ、憩いの場となる公園とするため、公園内の施設の充実を図る。			主たる内容	公園内の老朽化した施設の改修をするともに、新規施設を設置する。			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	都市公園法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 洲原公園護岸改修 青山公園グラウンド改修 狩野公園テニスコート改修 池田公園バスケットゴール設置他 		<ul style="list-style-type: none"> 山根池広場トイレ設置 中山公園広場改修 森前公園排水施設設置 朝暮公園バスケットゴール設置他 今岡公園、金山広場四阿設置 刈谷道広場常夜燈設置 大手公園休憩施設設置 		<ul style="list-style-type: none"> 森前公園広場整備 中手公園防球ネット設置 丸山公園防球ネット設置 田地池広場防球ネット設置 		<ul style="list-style-type: none"> いずみ公園防球ネット設置 富士塚公園四阿設置 	
成果		公園施設の新設及び改修により、公園利用者の安全性、利便性が向上した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	71.4	—	75.7	80.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		157,578	70,794	14,086	7,023	合計	14,086,440 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	14,022,720 円	
		一般財源	157,578	70,794	14,086	7,023	負担金、補助及び交付金	63,720 円	
	職員人件費 ②		5,562	4,845	2,869	1,950			
	総事業費（①+②）		163,140	75,639	16,955	8,973			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名		指定管理者選定事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園の指定管理者の更新に伴い、新たな指定管理者を選定し、住民サービスの向上・行政コストの縮減を図る。		主たる内容	選定委員会を設置し、内容の審査、ヒアリング等を実施する。 公正かつ公平に、最も適した団体を指定管理者の候補として決定する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地方自治法、刈谷市指定管理者選定委員会設置要綱						
		対象者	市民、事業者	事業期間	平成27年度 ~ 平成29年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 第1回選定委員会 募集要項の配布 募集説明会 第2回選定委員会（書類審査） 第3回選定委員会（面接審査） 		<ul style="list-style-type: none"> 第1回選定委員会 募集要項の配布 募集説明会 第2回選定委員会（書類審査） 第3回選定委員会（面接審査） 		<ul style="list-style-type: none"> 第1回選定委員会 募集要項の配布 募集説明会 第2回選定委員会（書類審査） 第3回選定委員会（面接審査） 		_____	
成果		審査の結果、刈谷ハイウェイオアシス株式会社を岩ヶ池公園の指定管理者として決定した。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標	指定管理者の選定施設数		1	1	1	0	0		
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		325	184	178	0	合計	178,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	102,400 円	
		一般財源	325	184	178	0	委託料	75,600 円	
	職員人件費 ②		4,701	4,689	5,428	0			
	総事業費（①+②）		5,026	4,873	5,606	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			亀城公園等整備基金積立事業				担当部	都市政策部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	業務係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	歴史博物館の建設及びその周辺施設を整備するために基金を積み立て、自然に親しみながら刈谷市の歴史に触れることができる魅力ある場所を創出する。			主たる内容	亀城公園等整備基金に、寄附金を編入する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市亀城公園等整備基金条例						
		対象者	市民	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・寄附金 2,580,354円 ・運用収入 8,318,630円 ・積立金 750,000,000円		・寄附金 5,653,142円 ・運用収入 8,115,448円		・寄附金 10,426,333円 ・運用収入 3,631,863円		寄附金と運用収入を基金に組み入れる。	
成果		・寄附金等を亀城公園等整備基金に繰り入れた。 ・平成30年3月末積立額 2,162,744,197円							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費①		760,899	13,769	14,058	3,261	合計	14,058,196円	
	財源	特定財源	10,899	13,769	9,848	3,261	積立金	14,058,196円	
		一般財源	750,000	0	4,210	0			
	職員人件費②		1,567	1,563	4,653	1,365			
	総事業費（①+②）		762,466	15,332	18,711	4,626			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		亀城公園等整備基金積立金利子					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名		岩ヶ池公園改修事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	伊勢湾岸自動車道の刈谷パーキング施設と一体となった新たなアミューズメント空間の創出を行い、合わせて岩ヶ池や周辺の森林を活かした「自然とふれあい、遊び、学ぶ」場を創出する。			主たる内容	○駐車場再整備の検討 ○防犯カメラの設置 ○パーゴラの設置			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画 第2次観光推進基本計画						
		根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 園路改修 林間遊具周辺改修 		<ul style="list-style-type: none"> 園路改修 ガードパイプ、手摺の設置 第1駐車場区画線の改修 		<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラの設置 パーゴラの設置 駐車場再整備の設計 		<ul style="list-style-type: none"> 健康遊具ゾーン改修 セントラルプラザウッドデッキ改修 親水広場フェンス設置 有料遊具ゾーンテント設置 幹線移設 	
成果		<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラを取替え、機能を向上させることで、利用者の安全を確保することができた。 パーゴラを設置することで、利用者の休憩スペースを整備できた。 高速側駐車場の改修案を検討することができた。 							
課題		<ul style="list-style-type: none"> 駐車場再整備を実施するには、関係機関との調整が必要である。 							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	71.4	—	75.7	80.0	
成果指標		東海3県主要集客施設集客順位（位） （三菱UFJリサーチ&コンサルティング調べ）		2	2	2	2	2	
他市との比較検証		<ul style="list-style-type: none"> 各務原市に国営木曾三川公園（国施設）がある（東海3県主要集客施設集客順位4位）。 豊田市に鞍ヶ池公園がある（—）。 亀山市に亀山サンシャインパーク（県施設）がある（—）。 							
C 事業コスト		単位：千円	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①	22,939	18,080	14,473	35,600	合計	14,473,080 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,257,200 円	
		一般財源	22,939	18,080	14,473	35,600	工事請負費	12,215,880 円	
		職員人件費 ②	5,876	3,517	2,714	3,120			
		総事業費（①+②）	28,815	21,597	17,187	38,720			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			洲原温水プール設備更新事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	5					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					主たる内容	洲原温水プール及びロッジ施設の更新、予防保全を計画的に行う。
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	洲原温水プール設備の老朽化のため、設備を更新し、施設の充実を図る。					実施方法 ■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他	事業期間 ~	
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間		~			
	B 事業実績								
	成果	・設備の改修を行ったことで、利用者の安全性が向上した。							
	課題								
O 実施									
C 事業コスト V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
	<ul style="list-style-type: none"> ・プール他2棟外壁調査委託 ・プールのトイレ施設改修工事 ・プールサイド改修工事 ・バランス水槽蓋改修工事 ・ロッジ施設改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・プール他2棟外壁改修工事 ・プール採暖室改修工事 ・プール入口横土間改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・プールタイル改修工事 ・児童・幼児プール防水工事 ・プールロビー天井改修工事 ・プール稼動サッシシーリング打替工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・プール貯水槽給水設備修繕 ・プールエントランス改修工事 ・プールギャラリー硝子取替工事 ・ロッジ屋上防水改修工事 ・台車購入 		
	成果	・設備の改修を行ったことで、利用者の安全性が向上した。							
	課題								
	指標名称（単位）		実績値			目標値			
	成果指標	プール利用者（人）	27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
	指標		56,495	64,177	60,753	60,000	63,000		
	他市との比較検証								
	単位：千円	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①	36,201	47,438	15,992	16,091	合計	15,991,938 円		
財源	特定財源	0	0	0	需用費	2,451,168 円			
	一般財源	36,201	47,438	15,992	委託料	538,110 円			
職員人件費 ②	1,175	1,172	1,551	1,755	工事請負費	12,344,400 円			
総事業費（①+②）	37,376	48,610	17,543	17,846	備品購入費	658,260 円			
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		29年度特定財源名称					
	29年度までの累積事業費	0							
	31年度以降の事業費見込	0							

会計名			亀城公園再整備計画推進事業				担当部	都市政策部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	業務係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	亀城公園再整備事業における刈谷城復元について、事業趣旨の浸透や市民参加型の事業の推進を図る。			主たる内容	ふるさと納税制度を活用した亀城公園等整備基金への寄附啓発を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民、市内事業者	事業期間	平成28年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
				・事務委託 ・寄附啓発活動		・事務委託 ・寄附啓発活動		・事務委託 ・寄附啓発活動	
成果		・ふるさと納税制度を活用した亀城公園等整備基金への寄附啓発に努めた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		寄附件数			—	74	52	100	200
活動指標		寄附金額（円）			—	8,000,000	3,735,000	10,000,000	20,000,000
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	3,497	2,418	6,201	合計	2,417,714 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	64,575 円	
		一般財源	0	3,497	2,418	6,201	役務費	43,860 円	
	職員人件費 ②		0	3,908	3,877	3,120	委託料	2,309,279 円	
	総事業費（①+②）		0	7,405	6,295	9,321			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			街路樹街園管理事業				担当部	都市政策部			
款	項	目					担当課	公園緑地課			
8	4	3					担当係	管理係			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	緑地・緑道の整備								
	目的	街路樹、街園の維持管理を行い、都市景観の維持を図る。			主たる内容	街路樹、街園の清掃、除草、剪定、病害虫駆除等の管理業務を行う。					
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画								
			根拠法令	道路法							
		対象者	市民			事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画			
		市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施した。		市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施した。		市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施した。		市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施予定。			
成果		・樹木剪定や草刈を行い、良好な街路樹管理を実施した。									
課題		・既存樹木の成長に伴い、剪定費用が増加傾向にある。									
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）				—	64.5	—	67.3	70.0	
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①		111,400	111,438	110,870	111,200	合計	110,870,464 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	5,199,184 円			
		一般財源	111,400	111,438	110,870	111,200	委託料	105,671,280 円			
	職員人件費 ②		3,408	3,282	3,257	2,886					
	総事業費（①+②）		114,808	114,720	114,127	114,086					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	29年度特定財源名称					
		29年度までの累積事業費			0						
31年度以降の事業費見込			0								

会計名 一般会計			街路樹街園補修事業				担当部	都市政策部			
款	項	目					担当課	公園緑地課			
8	4	3					担当係	管理係			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	緑地・緑道の整備								
	目的	街路樹、街園の樹木植替え等を行い、都市景観の維持と、快適な空間の形成を図る。				主たる内容	街路樹、街園の樹木の植替え補植を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画								
			根拠法令	道路法							
		対象者	市民			事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画			
		市道2-606号線他の街路樹等の補修		市道01-32号線他の街路樹等の補修		市道3-667号線他の街路樹等の補修		市道01-30号線他の街路樹等の補修			
成果		・枯損街路樹の補植や植替えを行い、良好な都市景観を維持した。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度			
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			—	64.5	—	67.3	70.0		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費①		7,273	7,155	7,182	7,200	合計	7,182,000円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	7,182,000円			
		一般財源	7,273	7,155	7,182	7,200					
	職員人件費②		1,645	1,719	1,706	1,560					
	総事業費（①+②）		8,918	8,874	8,888	8,760					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称					
29年度までの累積事業費		0									
31年度以降の事業費見込		0									

会計名			街路樹整備事業				担当部	都市政策部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	管理係	
8	4	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	大木化が進み、道路空間や沿道状況とのバランスが悪くなった街路樹や、根上がり等による事故の危険性がある街路樹の撤去・植替えを行い、良好な都市景観及び安全性の確保を図る。				主たる内容	遊歩道に植えられた、街路樹の植替えを行う。		
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	道路法						
	対象者	市民				事業期間	～		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		市道01-20号線の街路樹植替		—		市道7-8号線の街路樹植替		市道7-41号線他の街路樹植替	
成果		・大木化が進み、道路空間や沿道状況とのバランスが悪くなった街路樹の植替えを行い、良好な都市景観及び安全確保に寄与した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			—	64.5	—	67.3	70.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		6,966	0	5,962	9,000	合計	5,961,600 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	5,961,600 円	
		一般財源	6,966	0	5,962	9,000			
	職員人件費 ②		862	0	1,706	1,560			
	総事業費（①+②）		7,828	0	7,668	10,560			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名		松くい虫防除事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					6			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	自然環境の保全と再生						
	目的	昭和57年度より公益重要林（県指定）を設定し、松くい虫の防除を行い、松くい虫による被害の防止を図る。		主たる内容	県の松くい虫防除事業費補助金を活用し、刈谷市北部樹林地の被害松の伐採除去、健全な松への薬剤注入を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	森林病害虫等防除法						
	対象者	市民		事業期間	昭和52年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・樹幹注入 アンプル数 491本		・樹幹注入 アンプル数 407本		・樹幹注入 アンプル数 405本		・樹幹注入 アンプル数 314本	
成果		・健全な松への薬剤注入を行い、被害拡大の防止に繋がった。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			—	64.5	—	67.3	70.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度 （決算）	28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （予算）	29年度 事業費内訳	
	事業費 ①		2,556	1,928	1,596	1,444	合計	1,595,538 円	
	財源	特定財源	340	643	408	570	委託料	1,595,538 円	
		一般財源	2,216	1,285	1,188	874			
	職員人件費 ②		862	938	931	936			
	総事業費（①+②）		3,418	2,866	2,527	2,380			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0		松くい虫防除事業補助金（県）			
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			民有地緑化推進事業				担当部	都市政策部		
款	項	目					担当課	公園緑地課		
8	4	6					担当係	業務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	緑化の推進							
	目的	緑化推進基金の運用益を利用して民有地緑化の補助を行い、民有地緑化の推進を図る。			主たる内容	民有地で行う生垣設置及び屋上、壁面緑化に対する補助並びに指定樹木等への補助を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画							
			根拠法令	刈谷市緑化推進補助金交付要綱、刈谷市樹木等保存要綱						
		対象者	市民、事業者			事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	D 実績 O ハ 実 施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		・生垣設置	3件	・生垣設置	0件	・生垣設置	1件	・生垣設置	4件	
・屋上緑化		0件	・屋上緑化	0件	・屋上緑化	0件	・屋上緑化	1件		
・壁面緑化		0件	・壁面緑化	0件	・壁面緑化	0件	・壁面緑化	1件		
・指定樹木		1,169本	・指定樹木	1,164本	・指定樹木	1,185本	・指定樹木	1,280本		
・指定樹林	27,500㎡	・指定樹林	55,400㎡	・指定樹林	55,400㎡	・指定樹林	62,800㎡			
成果	・指定樹木、指定樹林を保存することができ、緑化の推進に一定の成果があった。									
課題	・民有地の緑化をさらに推進するために、補助事業のさらなる啓発活動に努める必要がある。									
ハ 実 施 V	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
	成果指標	自宅の敷地などの緑化に努めている市民の割合（％）			—	57.6	—	68.8	80.0	
	指標									
他市との比較検証	・岡崎市では、本市と同様に生垣設置及び屋上、壁面緑化に対して補助を実施しており、平成25年度は生垣設置4件という実績がある。 ・安城市の生垣設置に対する補助では、平成25年度で2件という実績がある。									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳				
	事業費①	1,474	1,441	1,537	2,644	合計 1,537,000 円				
	財源	特定財源	1,474	1,440	1,537	2,644	負担金、補助及び交付金 1,537,000 円			
		一般財源	0	1	0	0				
	職員人件費②	1,959	1,954	1,163	1,365					
	総事業費（①+②）	3,433	3,395	2,700	4,009					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		都市緑化基金助成金 緑化推進基金積立金 緑化推進基金繰入金						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			緑化推進基金積立事業				担当部	都市政策部		
款	項	目					担当課	公園緑地課		
8	4	6					担当係	業務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	緑化の推進							
	目的	刈谷市緑化推進基金条例に基づき、余剰金等を緑化推進基金に繰り入れ、市内の緑化を図る。			主たる内容	緑化推進基金に余剰金等を編入し、その運用益により、各種緑化事業の推進を図る。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	刈谷市緑化推進基金条例第5条						
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		運用収入及び基金の取崩し220,552円を事業費に充てた。		運用収入及び基金の取崩し338,443円を事業費に充てた。		運用収入及び基金の取崩し1,007,320円を、事業費に充てた。		運用収入及び基金の取崩しを事業費に充てる。		
成果		・基金を民有地緑化推進事業等に充て、市内の緑化に努めている。								
課題		・基金運用収入に加え、基金の取崩して事業費に充てており、事業の見直しを検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	0	1	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	1				
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費②		1,567	1,563	1,163	1,365				
	総事業費（①+②）		1,567	1,563	1,163	1,366				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		緑化推進基金積立金利子						
31年度以降の事業費見込		0								